

おいしさと健康

Glico

第113期
中間[第2四半期]
報告書

2017年4月1日～2017年9月30日



江崎グリコ株式会社

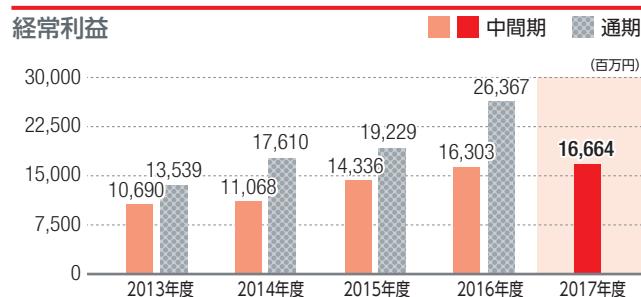
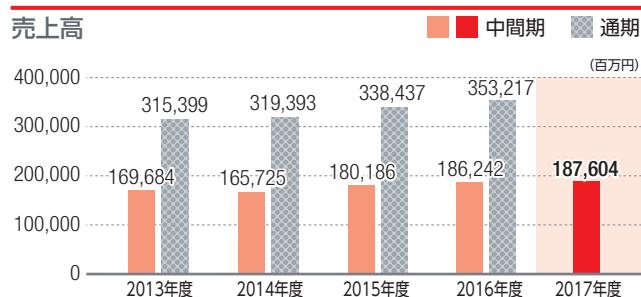
Glicoの企業理念

おいしさと健康

おいしさの感動を、
健康の喜びを、
生命の輝きを

Glicoは、ハート・ヘルス・ライフのフィールドで
いきいきとした生活づくりに貢献します。

財務ハイライト ■ 連結



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。当社の第113期中間(第2四半期)報告書をお届けするにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間(2017年4月1日~2017年9月30日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境や企業収益の改善等が続き、景気は総じて緩やかな回復基調で推移しました。一方で、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響が懸念され、先行きは依然として不透明な状況が続きました。このような状況の中で、当社グループは、主力品を軸とした売上拡大や新製品・系列品の発売、量販店やCVSでの販売対策等を積極的に展開いたしました。

その結果、売上面では、冷菓部門、食品部門は前年同期を下回りましたが、菓子部門、牛乳・乳製品部門、食品原料部門、その他部門が前年同期を上回ったため、当第2四半期連結累計期間の売上高は187,604百万円となり、前年同期(186,242百万円)に比べ0.7%の増収となりました。

利益面につきましては、売上原価率は、卸売販売構成比の減少、販売品種構成の変化及び食品原料部門の売上原価率の改善等により、全体ではダウンしましたが、販売費及び一般管理費は、積極的な販売促進策によって広告宣伝費及び販売促進費等が増

加しました。その結果、営業利益は15,503百万円で前年同期(16,423百万円)に比べ920百万円の減益となりました。為替が差益に転じた事等によって、経常利益は16,664百万円と前年同期(16,303百万円)に比べ361百万円の増益となりましたが、税金費用の増加等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は11,354百万円となり、前年同期(11,555百万円)に比べ、200百万円の減益となりました。

なお、中間配当金は、5月15日に公表いたしました通り、1株当たり20円といたしました。

下半期につきましても当社グループを取り巻く環境はますます厳しくなるものと予想されますが、グループ企業全社を挙げて業績向上をはかり、株主の皆様のご期待にこたえる所存でございます。

今後とも、株主の皆様の一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

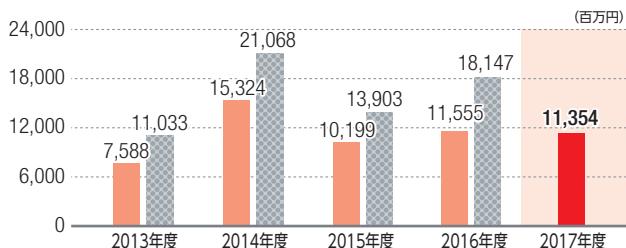


取締役社長

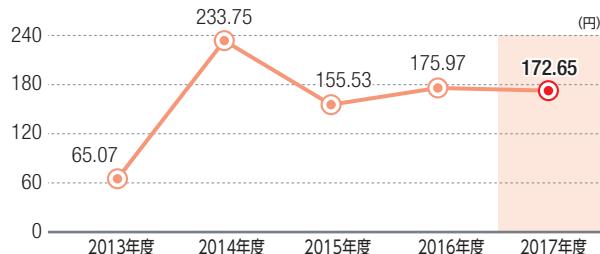
北崎 勝久

2017年12月

親会社株主に帰属する四半期純利益



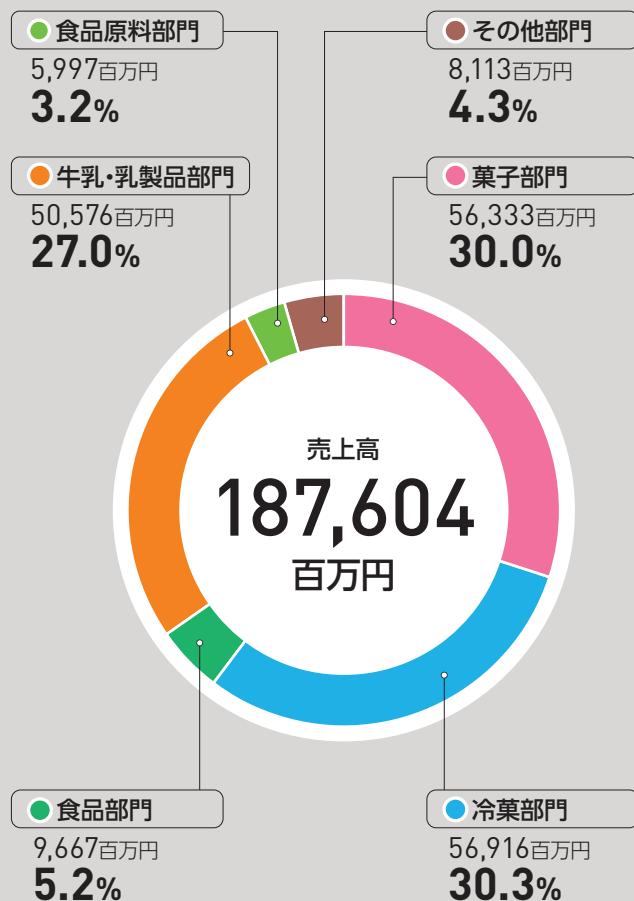
1株当たり四半期純利益



※2014年10月1日付で普通株式2株を1株の割合で併合したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

セグメント別の概況 ■ 連結

セグメント別売上高とその割合



菓子部門

56,333百万円

[前年同期比4.1%の増収]



売上面では、国内は“LIBERA(リベラ)”“GABA(ギャバ)”“カプリコ”等のチョコレート製品が前年同期を上回り、全体では前年同期を上回りました。海外は、タイ、中国及び米国子会社が前年同期を上回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は56,333百万円となり、前年同期(54,113百万円)に比べ4.1%の増収となりました。

冷蔵部門

56,916百万円

[前年同期比3.6%の減収]



売上面では、“パピコ”“牧場しぼり”“アイスの実”等が前年同期を上回りました。一方、卸売販売子会社売上は、得意先の帳合変更の影響等により前年同期を下回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は56,916百万円となり、前年同期(59,057百万円)に比べ3.6%の減収となりました。

○ 食品部門

9,667百万円

[前年同期比0.6%の減収]



売上面では、“LEE(リー)”等は前年同期を上回りましたが、“熟カレー”等が前年同期を下回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,667百万円となり、前年同期(9,722百万円)に比べ0.6%の減収となりました。

○ 食品原料部門

5,997百万円

[前年同期比6.5%の増収]



売上面では、“A-グル”「ファインケミカル」等が前年同期を上回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,997百万円となり、前年同期(5,629百万円)に比べ6.5%の増収となりました。

○ 牛乳・乳製品部門

50,576百万円

[前年同期比0.3%の増収]



売上面では、“Bifixヨーグルト”等は前年同期を下回りましたが、“朝食りんごヨーグルト”、キリンビバレッジ(株)の“トロピカーナエッセンシャルズ”等が前年同期を上回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は50,576百万円となり、前年同期(50,416百万円)に比べ0.3%の増収となりました。

○ その他部門

8,113百万円

[前年同期比11.1%の増収]

売上面では、“SUNAO”“アーモンド効果”等が前年同期を上回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,113百万円となり、前年同期(7,303百万円)に比べ11.1%の増収となりました。

❖ 連結決算の状況

四半期(中間)連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

	前連結会計年度末 (2017年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (2017年9月30日)		前連結会計年度末 (2017年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (2017年9月30日)
[資産の部]			[負債の部]		
I 流動資産	170,199	191,920	I 流動負債	75,426	84,979
現金及び預金	96,018	106,786	支払手形及び買掛金	29,200	39,718
受取手形及び売掛金	36,832	45,662	短期借入金	1,126	1,083
有価証券	3,238	6,479	1年内返済予定の長期借入金	486	246
商品及び製品	13,460	13,753	未払費用	26,024	28,262
仕掛品	894	865	未払法人税等	3,701	5,408
原材料及び貯蔵品	13,457	12,210	販売促進引当金	1,795	1,901
その他	6,343	6,222	役員賞与引当金	38	—
貸倒引当金	△47	△60	BIP株式給付引当金	89	—
			その他	12,963	8,359
II 固定資産	153,919	152,187	II 固定負債	50,257	49,170
(有形固定資産)	89,382	87,918	転換社債型新株予約権付社債	30,146	30,135
建物及び構築物(純額)	31,599	31,065	長期借入金	644	543
機械装置及び運搬具(純額)	33,717	34,867	退職給付に係る負債	7,846	6,051
土地	15,763	15,726	繰延税金負債	5,646	6,442
建設仮勘定	4,445	2,048	その他	5,973	5,997
その他(純額)	3,856	4,209	負債合計	125,684	134,150
(無形固定資産)	5,702	5,583	[純資産の部]		
その他	5,702	5,583	I 株主資本	180,435	189,996
(投資その他の資産)	58,834	58,686	資本金	7,773	7,773
投資有価証券	39,842	41,498	資本剰余金	9,049	9,049
投資不動産(純額)	12,363	12,346	利益剰余金	170,706	180,083
その他	6,678	4,891	自己株式	△7,093	△6,910
貸倒引当金	△50	△50	II その他の包括利益累計額	12,014	13,526
資産合計	324,118	344,108	その他有価証券評価差額金	11,318	13,019
			為替換算調整勘定	896	626
			退職給付に係る調整累計額	△200	△118
			III 非支配株主持分	5,984	6,435
			純資産合計	198,434	209,958
			負債純資産合計	324,118	344,108

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

FINANCIAL STATEMENTS

四半期(中間)連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (2016.4.1~2016.9.30)	当第2四半期 連結累計期間 (2017.4.1~2017.9.30)
I 売上高	186,242	187,604
II 売上原価	99,307	98,632
売上総利益	86,935	88,972
III 販売費及び一般管理費	70,511	73,469
営業利益	16,423	15,503
IV 営業外収益	1,609	2,007
V 営業外費用	1,729	846
経常利益	16,303	16,664
VI 特別利益	313	238
VII 特別損失	284	159
税金等調整前四半期純利益	16,332	16,743
法人税、住民税及び事業税	4,764	5,504
法人税等調整額	△402	△489
法人税等合計	4,361	5,015
四半期純利益	11,971	11,727
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,555	11,354
非支配株主に帰属する四半期純利益	415	372

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期(中間)連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) (単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (2016.4.1~2016.9.30)	当第2四半期 連結累計期間 (2017.4.1~2017.9.30)
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,627	26,454
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,514	△12,419
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,078	△2,391
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,129	△108
現金及び現金同等物の増減額	6,905	11,535
現金及び現金同等物の期首残高	52,010	90,238
現金及び現金同等物の四半期末残高	58,916	101,774

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2018年3月期 重点取り組み進捗状況

2020年の目標達成に向け、重要な取り組みに掲げている「強い商品カテゴリーの創出」と「積極的な海外展開」について2018年3月期の進捗をご紹介します。



国内事業

●国内生産拠点の再編

国内の生産体制を集約し、生産部門の競争力強化を図るため、2018年に生産子会社2社を解散する予定です。

名称	広島グリコ乳業株式会社	九州グリコ株式会社
所在地	広島県広島市	佐賀県佐賀市
事業内容	牛乳・乳製品の製造販売	菓子の製造販売
主な製品	ドロリッチ、マイルドカフェオーレ	チーズ、ガム
生産終了予定日	2018年9月	2018年12月



海外事業 | 中国

●中国(上海グリコ)

中国ビスケット市場への対応

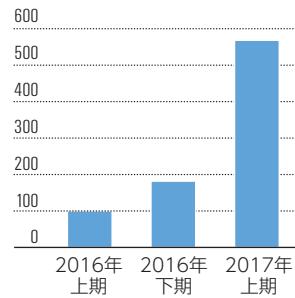
2017年1月～6月の中国ビスケット市場(オフライン)は、前年同期比101%と停滞が続いています。消費者の嗜好は多様化しており、中でも現在はチーズ系のスナックが流行しています。そうした中、上海グリコでも3種類の塩系「プジョイ」を開発し、2017年3月に販売を開始しました。



EC市場拡大への対応

中国におけるビスケットのオンライン(EC)市場は、2017年1月～6月の上期で前年比約40%の成長を続けています。上海グリコでは、主要オンラインストアに旗艦店を開設し、EC市場への展開を継続して進めています。

上海グリコEC売上高推移



注：2016年上期を100とした場合

❖ 健康

アーモンドは栄養の宝庫 上手に生活に取り入れましょう

[アーモンド効果200ml] [アーモンド効果1000ml]

アーモンドをすりつぶして作ったアーモンドミルクです。1日分のビタミンE*とたっぷり食物繊維入りです。

◎牛乳・豆乳ではありません。

[アーモンド効果チョコレート40g]

アーモンドペースト入りのチョコレートでコーティングしたアーモンドボールチョコレートです。1日分のビタミンE*とたっぷり食物繊維入りです。

[アーモンド効果アイスバーマルチ55ml×6本]

アーモンドミルクで作ったなめらかなアイスです。アーモンドの折り重なる味わいが楽しめます。1日分のビタミンE*とたっぷり食物繊維入りです。

※「栄養素等表示基準値」より。



アーモンド効果 200ml



アーモンド効果 1000ml



アーモンド効果チョコレート 40g



アーモンド効果アイスバーマルチ 55ml×6本

❖ 新製品のご紹介

❖ 乳業

腸で増殖する ビフィズス菌BifiXが入った 「甘くないプレーン」

【BifiXヨーグルト 甘くないプレーン】

砂糖0の甘くないプレーンタイプのヨーグルトです。
なめらかな食感と離水しにくい性質により、シリアルやフルーツ
などとからめて美味しくお召し上がりいただけます。

〈機能性表示食品〉

『ビフィズス菌BifiXがお通じ改善に役立つ』

販売エリア:北海道、関東、東北、甲信越



❖ 菓子

チョコからまる「クリスピー・ウェーブ製法」

【ポッキー】 〈THE MILK〉

さっくり食感のクリスピープレッツェルに濃厚ミルクチョコレート
をからませました。上品で味わい深い風味が楽しめます。

チョコレートは、ミルク分がポッキーチョコレートの2.5倍とミルク
感の強い濃厚なチョコレートに仕上げました。

プレッツェルは「クリスピー・ウェーブ製法」で焼き上げた、今まで
にない新しいプレッツェルです。

さっくりとしたクリスピーな食感で、さらに波々形状なのでチョコ
レートがからまり、一体感のあるおいしさが楽しめます。



❖ 新製品のご紹介

❖ 冷菓

濃厚感、品質感、素材感にこだわった 大人のアイス

[ジャイアントコーン]

〈大人の濃厚ショコラ〉

トッピング、チョコ、アイス、コーンの四位一体の組合せが楽しめるジャイアントコーン。

こだわり素材を組合せることで、大人の方も満足できるおいしさに仕上げました。

キャンデーコートアーモンドと、ビターチョコのトッピングに層状に入ったビターチョコ入りのチョコアイスと、ココアワッフルコーンを組合せました。

カリッとしたアーモンドからはじまり、パリパリとした層状のビターチョコ、濃厚なチョコレートアイス、サクサクのワッフルコーンへと、変化する味わいがお楽しみいただけます。



❖ バトンドール

特別な想いを伝える 大人のプレミアムスティックスイーツ

[バトンドール ラレコルト]

〈マカダミア&オレンジ〉

〈ウォルナッツ&ベリー〉

フランス語で「実り」を意味するラレコルト。澄ましバターをしみ込ませたバターリッチプレッツェルにオリジナルレシピのチョコレートを纏い、果物やナッツをぎっしりと散りばめました。果物やナッツの食感と旨みが、バトンドールに新たなおいしさを生み出しています。



マカダミア&オレンジ



ウォルナッツ&ベリー

❖ gg化粧品

発売5周年を迎えたgg化粧品から、 待望の2アイテムが新登場!

[ggエレジナ デイプロテクター]

〈日焼け止め美容液〉

[ggエレジナ リンクルクリーム]

〈目もと・口もと用クリーム〉

創業以来のグリコーゲン研究から生まれたエイジング・スキンケア化粧品「gg」は、お客様に愛され5周年を迎えることができました。最新の研究で、グリコーゲンが肌老化の元凶である紫外線ダメージケアにも重要であることを解明。この研究成果を活かして誕生したのが、エイジングケアしながら紫外線によるダメージを防ぐ「デイプロテクター (SPF50+、PA++++)」と、目もと・口もとの小じわはもちろん、クマにもアプローチする「リンクルクリーム」です。



ggエレジナ デイプロテクター



ggエレジナ リンクルクリーム

GLICO ASIA PACIFIC PTE.LTD.を設立しました

当社は、成長するASEAN市場において、お客様から支持されるブランドの確立及び事業拡大を加速させるため、2017年6月1日にGLICO ASIA PACIFIC PTE.LTD. (以下、「グリコアジアパシフィック」) を設立しました。

グリコアジアパシフィックは、シンガポールを所在地として、ASEAN各拠点の事業統括、ASEAN域内のマーケティング活動を行います。ASEAN市場での事業を統括するため、当社保有のタイグリコ、グリコインドネシア、グリコフローズンタイランド、グリコマレーシアの株式全てをグリコアジアパシフィックへ現物出資します。

「グリコアジアパシフィックへの現物出資前後の出資総額及び出資総額に対する所有割合」

	出資総額	所有割合
①増資前	19百万シンガポールドル (約1,522百万円)	当社 100%
②増資後	92百万シンガポールドル(予定) (約7,367百万円*)	当社 100%

*現地通貨の円換算は、2017年5月31日TTMLレートに基づき換算

「GLICODE®(グリコード)」が カンヌ賞を受賞しました

広告における世界最高の名誉であるカンヌライオンズ国際クリエイティビティ・フェスティバルにて、2017年6月に「GLICODE®」(以下、「グリコード」)がPR部門とモバイル部門でそれぞれブロンズ賞を受賞しました。2017年3月にはアジアパシフィック最大の広告祭「ADFEST」で「Mobile game」部門・「User Experience for mobile」部門にてブロンズ賞を、2017年7月には日本最大のデジタルマーケティング賞CODE AWARDにてグランプリ賞を受賞し、国内外で高い評価を受けました。

「グリコード」は、当社が開発した小学校低学年の児童向けプログラミング教材です。手軽に遊びながらプログラミングのロジックを学ぶことが出来ます。

「グリコード」は、昨年、総務省が推進する平成28年度「若年層に対するプログラミング教育の普及推進」事業に選定されました。今後、小学校低学年の児童を対象としたプログラミング授業の中で活用していく予定です。



2年連続、東証「JPX日経インデックス400」の 構成銘柄に選ばれました

当社は、株式会社日本取引所グループ及び株式会社東京証券取引所と株式会社日本経済新聞社により制定された株価指数「JPX日経インデックス400」(以下、「JPX日経400」)構成銘柄に、昨年に引き続き選ばれました。

「JPX日経400」は、資本の効率的活用や投資家を意識した経営的観点など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たす企業で構成されます。今後も投資家の皆様からのご期待に沿えるよう、活動してまいります。

4つのこだわり 「セブントーンアイス」

1983(昭和58)年の発売以来、30年以上愛されている「セブントーンアイス」。
発売から現在に至るまで守り続けている「4つのこだわり」をご紹介します。



■名前のこだわり

2つのフレーバーをマーブル状にするなど色鮮やかなアイスを開発して若い女性に好まれる商品づくりを実施。17を意味するセブントーンを商品名にし、17歳を中心とした女子高生をターゲットに、17種類の味でデビューしました。

■販売場所のこだわり

「セブントーンアイス」は、コンビニやスーパーではなく、専用の自動販売機でのみ販売されています。発売当初は、小売店のショーケースで販売していましたが、他のアイスと一緒に陳列されると、せっかくの個性が埋もれてしまいます。そこでこれまでアイスが売られていなかった場所を考え、カラフルで楽しいミニショップ風のパネル式自動販売機を開発して、販売を開始しました。現在その設置数は、ボーリング場、スイミングスクール、駅、学校、遊園地、ショッピングセンターなど全国で約2万台にもなります。

■食べ方へのこだわり

「セブントーンアイス」の白いスティックには、食べやすくする独自の工夫を施しています。穴の形や数を変え、試行錯誤を重ねた末にたどり着いたのが、3つの穴が開いた現在のスティック。穴を通じてアイスがしっかりとつながることで、アイスがスティックから滑り落ちるのを防いでいます。

また、スリムなモナカやコーンも開発しました。「セブントーンアイス」のこだわりである「片手で食べられる」「外でスタイリッシュに食べられる」スタイルは、これらの工夫があってこそ可能になったのです。

■味のこだわり

現在、期間限定商品も含め、常時20種類以上の味を販売しています。これまで発売した味は、なんと250種類以上!おなじみのスティックタイプ以外にもコーンタイプやモナカタイプと楽しみ方が広がっています。また季節によっても商品が異なりますので自動販売機を見かけたら、ぜひ確認してみてください。初めての味に出会えるかもしれません。

今後も皆様楽しんでいただけるよう、こだわりの商品を提供していきます。



👉 会社の概要 (2017年9月30日現在)

商号 江崎グリコ株式会社
 創立年月日 1922年2月11日
 資本金 7,773,681,654円
 営業品目 菓子・食料品の製造および売買
 従業員数 5,392名(連結)
 本社所在地 〒555-8502
 大阪市西淀川区歌島四丁目6番5号

● 主な事業所

■ 本社

〒555-8502
 大阪市西淀川区歌島四丁目6番5号
 電話(06)6477-8352

■ 大阪梅田オフィス

〒530-0018
 大阪市北区小松原町2-4 大阪富国生命ビル
 電話(06)6130-6839

■ 品川オフィス

〒108-0074
 東京都港区高輪4-10-18 京急第1ビル
 電話(03)5488-8170

■ 昭島オフィス

〒196-0021
 東京都昭島市武蔵野2-14-1
 電話(042)544-2222

● 主な関係会社

グリコ栄養食品株式会社	グリコチャンネルクリエイト株式会社
アイクレオ株式会社	江栄情報システム株式会社
仙台グリコ株式会社	東北フローズン株式会社
茨城グリコ株式会社	関西フローズン株式会社
グリコ千葉アイスクリーム株式会社	正直屋乳販株式会社
関東グリコ株式会社	
三重グリコ株式会社	GLICO ASIA PACIFIC PTE.LTD.
関西グリコ株式会社	Thai Glico Co.,Ltd
グリコ兵庫アイスクリーム株式会社	Glico Frozen (Thailand) Co.,Ltd.
鳥取グリコ株式会社	PT.GLICO INDONESIA
九州グリコ株式会社	PT.GLICO-WINGS
東北グリコ乳業株式会社	GLICO MALAYSIA SDN. BHD.
那須グリコ乳業株式会社	上海江崎格力高食品有限公司
東京グリコ乳業株式会社	上海江崎格力高南奉食品有限公司
岐阜グリコ乳業株式会社	GLICO-HAITAI Co.,Ltd.
広島グリコ乳業株式会社	Ezaki Glico USA Corporation
佐賀グリコ乳業株式会社	GENERALE BISCUIT・GLICO FRANCE

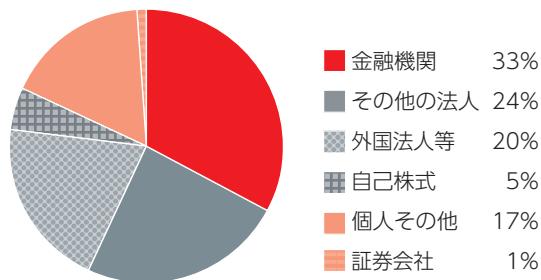
👉 役員 (2017年9月30日現在)

代表取締役社長	江崎 勝久	取締役	益田 哲生	監査役(常勤)	吉田 敏明
代表取締役	江崎 悦朗	取締役	加藤 隆俊	監査役(常勤)	安達 弘
取締役	栗木 隆	取締役	大石 佳能子	監査役	岩井 伸太郎
取締役	大貫 明			監査役	宮本 又郎
				監査役	工藤 稔

株式の状況 (2017年9月30日現在)

会社が発行する株式の総数	270,000,000株
発行済株式総数	69,430,069株
株主数	18,152名

所有者別株式数比率



大株主 ※自己株除く ※株式数は表示単位未満の端数を切捨て

氏名又は名称	持株数(千株)
掏泉商事株式会社	4,131
大同生命保険株式会社	3,500
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,203
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,852
日清食品ホールディングス株式会社	2,100
佐賀県農業協同組合	1,943
JP MORGAN CHASE BANK 385632	1,835
大日本印刷株式会社	1,598
江崎グリコ共栄会	1,549
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	1,058

株価および株式売買高の推移



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会 毎年3月31日

期末配当金 毎年3月31日

中間配当金 毎年9月30日

そのほか必要があるときは、
あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人
および特別口座
の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所

大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便の場合

〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先

☎ 0120-782-031

インターネット
ホームページURL

[http://www.smtb.jp/personal/
agency/index.html](http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html)

公告の方法

当社のホームページに掲載する。
<http://www.glico.com/jp/>

上場証券取引所

東京証券取引所

株主様ご優待

株主の皆様の日ごろのご支援に対する感謝の御礼と致しまして、株主優待制度を実施しております。

- 贈呈時期 12月上旬ごろ年1回
- 贈呈基準 9月30日現在の株主様へ
※3月31日現在の株主様への優待は
ございません。

100株～499株

市価1,000円相当の
グリコグループ製品



500株～999株

市価2,000円相当の
グリコグループ製品



1,000株以上

市価4,000円相当の
グリコグループ製品



※製品写真はイメージです。

株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。
このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届けいただく必要がございます。

株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書

- 配当金に関する支払調書
- 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

マイナンバーのお届けに関するお問い合わせ先

●証券口座にて株式を管理されている株主様
お取引の証券会社までお問い合わせください。

●証券会社とのお取引がない株主様
下記のフリーダイヤルまでお問い合わせください。

三井住友信託銀行証券代行部 ☎ 0120-782-031

株券電子化後の 各種お手続きについて

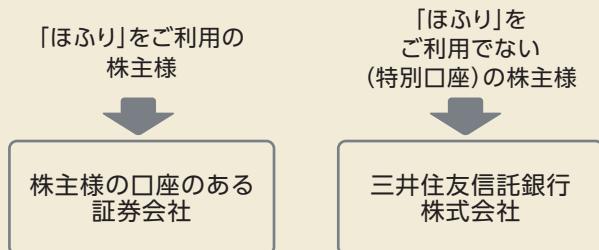
2009年1月5日に株券電子化となりました。名義や住所の変更などのお届出やご照会、また株券電子化後の単元未満株式の買取・買増のご請求については、いくつかご注意が必要です。

1. 株式に関するお届出先 およびご照会先について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いします。

証券会社に口座を開設されていない株主様は、株主メモ(17ページ)記載の三井住友信託銀行株式会社 証券代行部の電話照会先(0120-782-031)にご連絡ください。

お届出先・ご照会先



※「ほふり」：株式会社証券保管振替機構

2. 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用していなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、株主メモ(17ページ)記載の三井住友信託銀行株式会社 証券代行部の電話照会先(0120-782-031)にお願いいたします。

3. 100株に満たない株式の 買増・買取をご検討ください

1単元(100株)に満たない株式は、市場での売買ができませんが、当社で、お持ちの株式と併せて100株となるように株式をお売りする、もしくは100株未満の株式を買取らせていただくことができます。その際のお手続きにつきましては、証券会社等に口座を開設されている株主様は、お取引の証券会社等にご連絡ください。それ以外の株主様は、株主メモ(17ページ)記載の三井住友信託銀行株式会社 証券代行部の電話照会先(0120-782-031)にご連絡ください。



江崎グリコ株式会社

<http://www.glico.com/jp/>